

新型コロナウイルスガイドライン

《予防。発症時の相談、受診。感染時の対応》

1. はじめに《本ガイドラインの目的》

新型コロナウイルス感染症の予防及び対処について群馬クレインサンダーズバスケットボールスクール(以下、スクール)は、生徒・保護者に推奨する対応策、手順を示すものです。

まず、皆さまにはぜひ、個人防衛をお願い致します。
スクールコーチ、生徒、保護者の皆さま、そのご家族一人一人が、新型コロナウイルスの特性を理解し、感染を予防する行動を取ってください。
それでも感染を100%防ぐ手だては、残念ながらありません。
そこで集団防衛です。
「体調が悪いけど、我慢して練習に出よう」といった行動が、集団に感染を広げてしまう可能性があります。
発熱・咳・倦怠感などの風邪に似た症状を認めたら休む勇気を持つこと。
そのことを報告する勇気をもつことを、是非お願い致します。

2. 感染を予防する

【新型コロナウイルス感染症の感染経路について】

新型コロナウイルスの感染は以下の2つの経路で生じることが確認されています。

(1) 飛沫感染(咳・くしゃみ、おしゃべりによる感染)

通常の風邪やインフルエンザのように、咳やくしゃみによりウイルスが排出され、それを吸入することにより感染が生じます。特に新型コロナウイルス感染症では、濃厚接触状態(手が届く範囲)における“おしゃべり”でも感染が広がる可能性があることが重要です。

(2) 接触感染(手で触れることによる感染)

咳やくしゃみ、おしゃべりで環境に排出されたウイルスが、手指などを介して粘膜(口、鼻、眼など)から侵入することにより感染が成立します。

咳やくしゃみ、おしゃべりで排出されたウイルスは、条件次第では、環境中で数日にわたって生き続けます。

【一般的な予防方法】

- 1) 「3つの密(密閉、密集、密接)」を避ける
- 2) 「手洗い」や「マスクの着用を含む咳エチケット」
- 3) 口・鼻・目に不用意に触れない
- 4) 規則正しい生活とバランスの取れた食事

新型コロナウイルスの集団発生防止にご協力をお願いします

3つの密を避けましょう!

①換気の悪い
密閉空間



②多数が集まる
密集場所



③間近で会話や
発声をする
密接場面



新型コロナウイルスへの対策として、クラスター(集団)の発生を防止することが重要です。
日頃の生活の中で3つの「密」が重ならないよう工夫しましょう。



3つの条件がそろう場所が
クラスター(集団)発生の
リスクが高い!

※3つの条件のほか、**共同で使う物品**には
消毒などを行ってください。



【スクールでの予防方法】

スクールでは以下の感染予防対策として実施致します。ご理解、ご協力をお願い致します。

ご協力をいただけない場合は、練習の参加をお控えいただく場合がございます。

練習時における対策

【対象範囲】

生徒及び保護者は、事前健康チェックのご協力をお願い致します。

【練習の前後】

1. マスクの着用

施設までの移動、施設内ではマスクの着用をお願いいたします。

【練習前】

2. 事前健康チェック

体温測定：練習参加前、ご自宅で検温、チェック表への記入

※37.5℃以上や風邪に似た症状が少しでもある場合は、練習参加をお控え下さい。

3. 体育館到着後の手洗い、咳エチケット、手指消毒、ボールの消毒の徹底。

※用具消毒液などをクラブにて準備致します。

4. 滞在時間を縮小するため、練習場所には5分前の到着、練習後のすみやかなご帰宅にご協力ください。

5. 保護者様の見学は可能です。ですが密集状況を避けるため、ソーシャルディスタンスの確保をお願い致します。

【練習時】

6. スクールでは以下の内容を配慮し練習を行います。

- 1) 指導上、対話が発生するため、コーチはマスクを着用させていただきます。
- 2) 休憩時間または練習メニュー転換時に手指消毒、ボールや用具消毒を可能な限り実施致します。
- 3) 体育館の換気を可能な限り徹底致します。

【その他】

7. 各ご家庭で以下、生活習慣の心がけをお願いいたします。

- 1) バランスの良い食事、十分な睡眠、軽度の運動、ストレスを溜めない
- 2) 人ごみを避ける(外食などを含め)

症状がある場合の報告

次の状況が発生した場合、ただちにクラブへご報告をお願いいたします。

【症状】

- 1) 体調不良(特に熱 37.5°C 以上、咳・熱・喉の痛み・倦怠感など)が続いた場合
- 2) PCR検査を予定している
- 3) PCR検査の結果が判明した
- 4) 濃厚接触者指定を受けた、または疑わしい場合

【対象】

生徒、及びその家族・同居人

【報告先】

(株)群馬プロバスケットボールコミッション スクール事務局

MAIL／b.school@g-crane-thunders.jp

【情報開示にあたって】

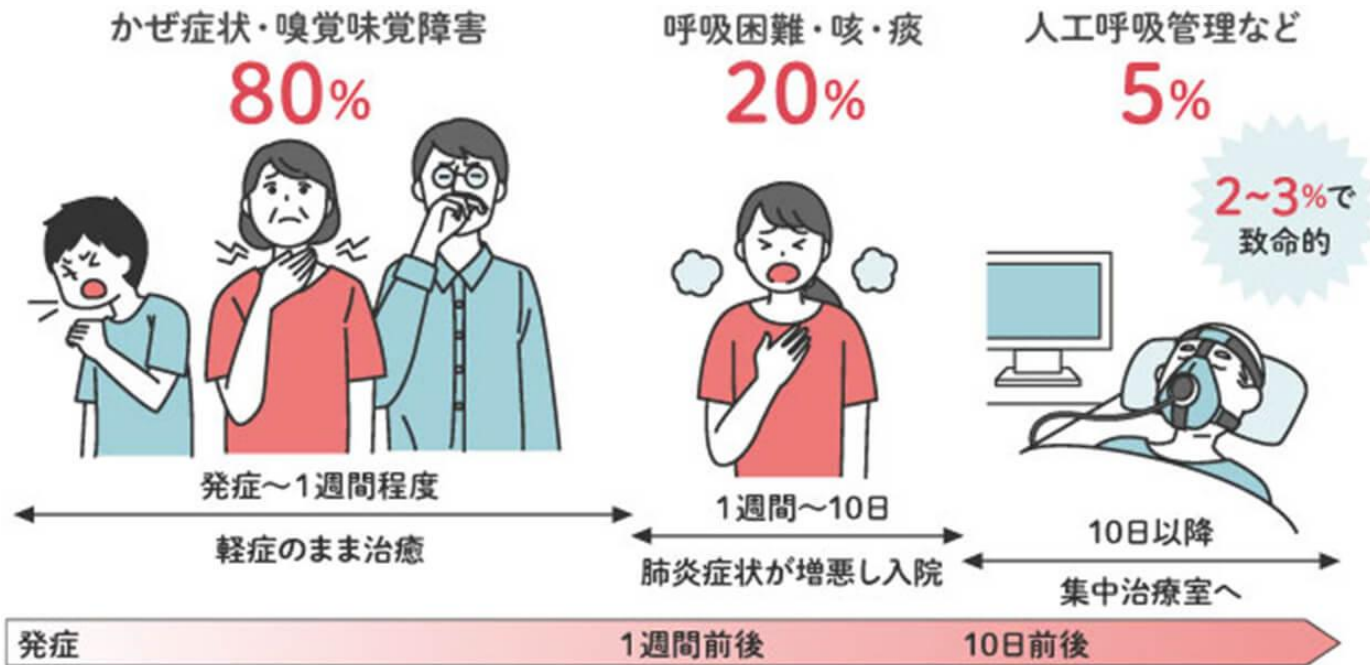
各自治体では、感染症の予防や治療に必要な情報として、感染発生状況などを積極的に公表することを求められています(感染症法16条)

感染症法16条に従い、当該感染時には保健所及び自治体に対しての情報開示を行います。その後、クラブとして以下の事項に留意し、リリース等公式に発表をさせていただきます。(濃厚接触時も含む)

【留意点】

1. 感染症に関連してかつて患者やその家族等に対するいわれのない差別や偏見が存在した教訓から、個人の人権が損なわれることのないよう、情報保護等には十分留意致します。
2. 「病歴」は個人情報のなかでも極めてセンシティブな、プライバシーがより保護されるべき情報の取り扱いに十分留意致します。
3. 各都道府県は、概ね以下のような項目を発表しています(バラツキあり)
年代、性別、職業、居住地、経過・症状、行動歴
濃厚接触者の状況、渡航歴
※特に職業の表現方法など、十分留意致します。
4. 個人名は原則非公開とします。
 - 1) 感染者本人に公開の意志がある場合(保護者の同意がある場合)、これを尊重する(公表してよい)が、その場合も家族・関係者などがいわれのない扱いを受けたりするなど、多大な影響が及ぶ可能性なども十分考慮したうえで、当事者との協議の上、判断するものとします。
 - 2) 匿名での発表でも、社会的責任を果たすことができます。
 - 3) 感染者が出たクラブなどに対して、保健所が公表を指示することはありません。またクラブが自主的に公表する場合は、個人情報や人権に十分配慮し、保健所と連携致します。

一般的な感染者の時間経過イメージ



新しい生活様式

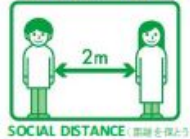
暮らしや働き方の「新しい日常」

新型コロナウイルス感染症を乗り越えていくために、暮らしや働く場での感染拡大を防止する習慣=「新しい日常」を、一人ひとりが実践していきましょう。

手洗いの徹底・マスクの着用



ソーシャルディスタンス

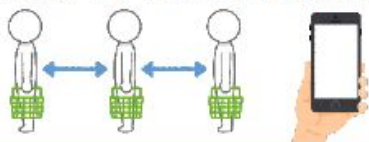


「3つの密」を避けて行動



買い物

- 少人数・短時間で済ませよう
- レジで並ぶ時は間隔をあげよう
- 通販やキャッシュレスを活用しよう



娯楽・スポーツ等

- オンラインを活用し楽しもう
- 公園は空いている時間、場所を選ぼう



公共交通機関

- 混んでいる時間帯を避けよう
- 徒歩や、自転車を利用しよう



食事

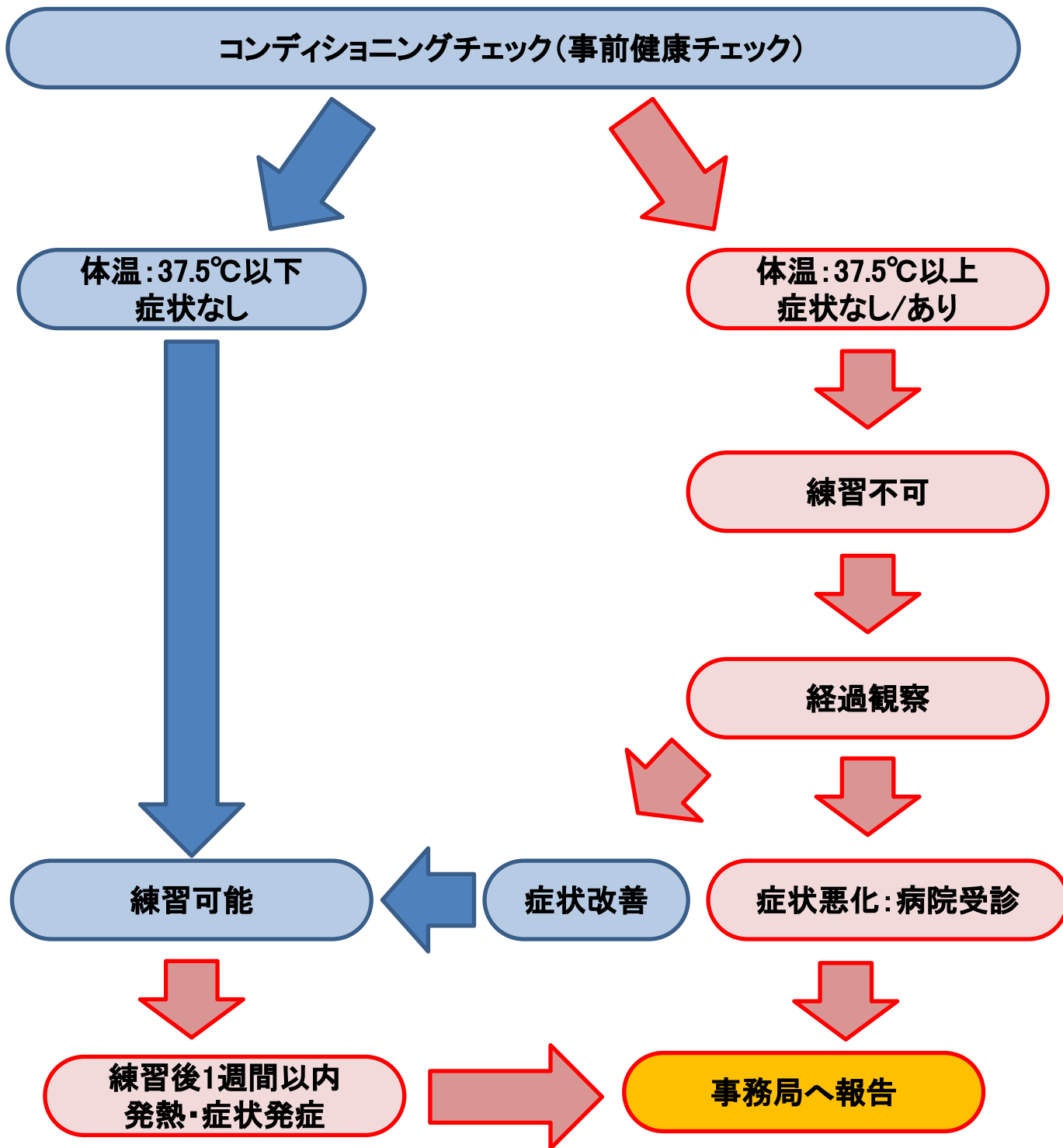
- お箸やお皿の共用を避ける、座り方を工夫するなど、新しい食事マナーを実践しよう
- テイクアウトやデリバリーを利用しよう



働き方

- テレワークや時差出勤を広げよう
- オンライン会議やはんこレスを進めよう
- ついたてや換気、消毒など、職場に応じた工夫をしよう





- **厚生労働省**

電話番号:0120-565-653(フリーダイヤル)

受付時間:午前9時から午後9時(平日休日問わず)

- **【群馬県】新型コロナウイルス感染症コールセンター**

電話番号:0570-082-820

受付時間:午前9時から午後9時(平日休日問わず)

上記以外の時間は、受診相談電話番号:027-223-1111

- **LINE「新型コロナ対策パーソナルサポート」を積極的に活用してください。**

LINE公式アカウント「群馬県デジタル窓口」と友だちになり、「新型コロナ対策パーソナルサポート」のメニューを選択後、ご自身の健康状態等を入力いただくことで、適切な相談先窓口をご案内いたします。

下記のQRコードで「群馬県デジタル窓口」を友だちに追加してください。

また、本アカウントの機能は、スマートフォン版LINEアプリのみご利用いただけます。ご利用にあたっては、最新のバージョンのOS及びアプリでご利用ください。

LINE公式アカウント
「群馬県デジタル窓口」QRコード



※感染が疑われる場合は、直接医療機関を受診しないで、群馬県新型コロナウイルス感染症コールセンターもしくは、厚生労働省やLINE「新型コロナパーソナルサポート」をご活用ください。